

集計結果と回答（2020年11月実施分）

かぼすの丘 亀川

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	2	1	⇒利用者の人数や状態を考慮しながら、適切に運用できるように改善していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	0	2	1	⇒職員4名以上の体制で対応できるよう改善します。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1	0	⇒今後、気になる部分があれば、改善していきます。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	0	3	0	⇒PDCAサイクルの重要性が職員に伝わり、各セッションが円滑に進めるように改善していきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	2	0	⇒今後もアンケートの実施を行い、業務改善に繋げていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	0	⇒ホームページにて、随時公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	3	0	⇒評価結果を業務改善に繋がられるように改善していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	0	2	1	⇒社内外の研修の機会を設け、職員の質の向上に努めていきたいと思っております。
適切 な支 援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1	0	⇒児童発達支援管理責任者が定期的に作成をしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	3	0	⇒アセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	2	0	⇒活動ミーティング等を行い、毎月の活動を決めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	0	0	⇒より良い支援に繋がる活動プログラムの立案から実施を含めたブラッシュアップを行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	1	0	⇒児童発達支援管理責任者、管理者が支援計画を立て、会議を通して、職員全員で取り組んでいます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1	0	⇒モニタリング、アセスメントを行い、児童発達支援管理責任者、管理者が支援計画を立てています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	1	1	⇒職員間のミーティング等を行い、随時、ホワイトボードや連絡帳のコピーなどの情報を共有し、確認しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	2	0	⇒ミーティングや連絡帳のコピー、送迎時の保護者からの意見を職員間で話し、ホワイトボードにて情報共有を徹底しています。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	1	2	0	⇒利用者のケースの記録や連絡帳のコピー、保護者からの意見や相談などを職員間で話しあい、検証や改善に繋げています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	0	⇒モニタリング、アセスメントを行い、支援計画の変更や見直しを随時行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	0	2	1	⇒日々、支援の見直しなどを行うように改善しています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	1	0	⇒管理者、児童発達支援管理責任者、職員全員で話し合いを行い参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	1	0	⇒学校との連携は電話や送迎時に情報共有し、随時情報連絡や情報の共有などを行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	0	⇒連携していただいている医療機関様との連絡体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	0	⇒情報共有、相互理解に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	3	0	⇒就労先等との連携も行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	3	0	⇒連携や研修も行っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	1	⇒ハードルが高いことが多いですが、前向きに検討していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	1	⇒参加するよう努めています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	1	0	⇒事業所内やご自宅へ訪問して、保護者との状況確認や共通理解など、利用者の課題や困りの情報共有に努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	0	⇒保護者の些細な話でも耳を傾け、困りやペアレントについて、改善できるよう努めています。
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	2	0	⇒契約時に丁寧な説明や質問の受け答えなどを行っています。また、随時、支援の内容や利用者負担などの説明を行っています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0	0	⇒保護者の悩みや相談に対して、出来る範囲の助言や支援を行っています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	1	⇒今後、保護者間の連携が広がる場の提供を状況をみながら検討していきます。

等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	2	0	⇒苦情や相談に対して、職員の情報共有や迅速な対応が出来るような連絡網、そして適切に対応できるような体制を日々努力しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	0	⇒日々のFacebookの更新、かばす便りの発行、ホームページでの情報発信等取り組んでいます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3	0	0	⇒書面の個人情報はシュレッダー破棄など、個人情報の扱いには注意しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	1	0	⇒子どもと保護者の共通認識を高めるよう送迎時や遊びの中での子どもの会話や送迎時での保護者の会話をいつも同じ職員が行かないように配慮したり、職員同士の子どもと保護者の認識のズレがないように努めています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	2	⇒今後、検討していきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	2	0	⇒作成したリーフレットの配布や随時、会報などでの案内と行っています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1	0	⇒災害の種類で避難先が違うことの説明や一時避難場所への利用者や職員の避難訓練を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	0	3	0	⇒研修会を行い、適切な対応ができるようにしていきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	2	0	⇒やむを得ない場合の対処を職員間で情報共有し、保護者への説明やそのような状況にならないような想定を模索していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	0	⇒連携していただいている医療機関様との連絡体制を整えています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	2	0	⇒ヒヤリハットの共有に努めていきます。

＜ 要望 ＞

＜ 回答 ＞ ・今後も働きやすい職場環境を目指していきます。

(対象職員 3名)